**子どもクラブ親睦球技大会・ミニソフトバレ―ボールの部**

**新型コロナウイルス感染予防ガイドライン**

令和３年６月1日

山梨県子どもクラブ指導者連絡協議会

これは、山梨県子どもクラブ指導者連絡協議会が主催する親睦球技大会・ミニソフトバレーボールの部において、（公財）日本バレーボール協会やバレーボール競技大会等の対策を参考に、本大会用にまとめた新型コロナウイルス感染防止ガイドラインです。

感染拡大防止及び参加者の安全確保のため、以下の内容を厳守できない者は、大会参加の取消・途中退場を求める場合があるため、必ずご確認ください。

※ ガイドラインや健康チェックシート等は県子連ＨＰよりダウンロードする

⇒　[**https://www.kodomo-kai.or.jp//yamanashi/**](http://localhost/)

**基本的留意事項 （参加者・運営スタッフ共通）**

□ 大会開催日２週間前から健康観察を行い、健康チェックシートに記録する

以下に該当する者は参加を辞退する

〇 平熱を超える発熱（おおむね３７度５分以上、平熱より１℃以上高い場合など）

〇 咳（せき）、咽頭痛などの症状

〇 体調がすぐれない（倦怠感、息苦しさや呼吸困難、味覚や嗅覚の異常、疲れやすい等）

〇 新型コロナウイルス感染症陽性と判明した人との濃厚接触がある

〇 感染が疑われる人が同居家族や身近にいる

〇 感染拡大地域（海外を含む）へ訪問、または当該在住者との濃厚接触がある

＊感染拡大地域：　山梨県新型コロナウイルス警戒レベルにおいて県境を跨ぐ不要不急の移動により「回避」とされている地域

□ ３つの密（密閉・密集・密接）を避ける

□ 参加者・運営スタッフに対して感染防止対策を徹底するよう事前に周知する

 （参加者募集時に、ガイドラインの配布やホームページ等への掲載等）

□ 行き帰りの移動時も、感染症対策に十分配慮する（換気・マスク着用・会話を控える等）

□ マスクの着用（移動中、着替え時等のスポーツを行っていない時や会話をする時）

□ 大きな声での会話、応援等は控える

□こまめな手洗い、アルコール消毒等による手指消毒を行う

□ 体育館内での食事はしない

　 食事中は十分な間隔を空け、向き合って座らないよう気を付け、会話は控える

**大会参加者が取り組む感染症対策について**

（大会開始前）

□ 大会当日、チーム責任者は、「 健康チェックシ－ト・参加同意書」を参加者全員に記入させ、受付に提出する

□ 選手以外のチーム関係者（応援者等）も、「健康チェックシ－ト」を提出する

□ 各チーム、選手以外の来場は最小限にする

□ 大会当日（受付時）の体温測定に協力する

（大会中）

□ 競技中のチーム以外は、体育館に入らない

　 次の試合のチームは、密にならないよう屋外の涼しい場所で待機し、運営スタッフの指示を待って入場する

□ 体育館内へ入る人数は、必要最小限とする

□ できるだけ他者との身体的接触を控えるよう留意する

　 （※ 握手、ハイタッチ、グータッチ、ハグなど）

□ 試合前の練習やベンチでの集合時において、できるだけ密集・接触を避ける

（※ 近づいての円陣等は行わない、最低１ｍの間隔を確保する）

□ 試合開始前の握手は行わない

□ ネット際等での、相手に向いた状態での発声は控える

□ 水分は各自で用意し、回し飲みはしない

□ タオル・アイスバッグ等を共用しない

□ セットごとのボールの消毒、床のモップ掛け、接触箇所の消毒に協力する

□ セット間は３分間とし、その中でチーム選手・スタッフ全員が必ず手指消毒と水分補給をする（ベンチに消毒液を設置する）

□ 競技中でないチーム及び競技中のチーム控え選手・同行者は、必ずマスクを着用し、ベンチや観客席にて観覧する（※密にならないよう、体育館出入口等で待機しない）

□ 試合終了後は速やかにベンチを空け、次の試合の準備に協力する

（大会終了後）

□ 速やかに解散し、その場に留まらない

□ ゴミは各自で持ち帰る（感染予防の観点からも、個人で管理する）

□ 参加者同士で共用した道具は消毒する

□ ２週間以内に新型コロナウイルスへの感染が発覚した場合には、速やかにチーム責任者に報告する

またチーム責任者は、速やかに山梨県子どもクラブ指導者連絡協議会事務局(055-226-0924)まで報告する

**運営スタッフが取り組む感染症対策について**

（大会開始前）

□ 主催者は、本ガイドラインを各指導者に周知し、正しく運用されているか確認するとともに、改善を要する場合は指示を行う

□ 参加者及びスタッフの健康観察を実施し、参加者へ手洗いや手指消毒を促す

□ 会場における感染防止策について、事前に大会関係者に周知を行う

□ 対面での説明等では、相手との距離の確保や声の大きさに留意する

□ 体育館出入口・扉・窓等は、換気のため常時開けておく

□ アルコール等による手指消毒場所を設置する（受付・体育館出入口等）

（大会中）

□ 会場（受付・体育館・観覧席等）において、「３密」にならないようアナウンスする

□ 館内の混雑を防止するため、人員を滞留させないように適切に誘導する

□ ベンチ等共有部分や用具の消毒を適宜行う

□ 試合後は速やかに試合終了チームをコート外に誘導し、ベンチや用具の消毒等を終えてから、次の試合チームをコートに入れるようにする

□ 線審・記録・得点係は、試合中も必ずマスクを着用する

（大会終了後）

□ 共用部分や用具の消毒を徹底する

□ 参加者の速やかな解散を促す

□ 大会に参加した全ての者の名簿を作成し、終了後概ね１ヵ月間保管する

□ 大会終了後２週間以内に新型コロナウイルスへの感染が発覚した場合には、速やかに山梨県子どもクラブ指導者連絡協議会事務局(055-226-0924)まで報告する

□ 大会事務局は、大会参加者から新型コロナウイルス感染の報告を受けたら、速やかに関係団体責任者へ連絡をする等、対応する

**大会を中止する場合**

□ 感染拡大状況等により主催者が中止を判断した場合、速やかに各チーム責任者へ連絡する